

2月号 京橋朝海幼稚園 園だより

令和8年1月30日

生きる力の基礎（しっかりとした根っこ）

園長 中島 由美子

空気の冷たさを感じる日々ですが、園庭には暖かな日差しが降り注ぎ、子どもたちは元気いっぱい鬼ごっこや長縄など、体を動かす遊びを楽しんでいます。プランターからは、二学期に植えたチューリップのや大根が土から顔をのぞかせ、花や野菜もしっかりと育っている様子がうかがえます。三学期に入り、子どもたちの成長は著しく、一年の積み重ねの大切さを感じています。先日の遊びの一場面を紹介します。

ある年長児が紙で作った飛行機を外でとばして遊んでいたところ、風によって高い木の枝に引っかかってしまいました。近くにいた友達が、木に引っかかってしまったことに気付き、栽培倉庫に向かいます。倉庫から取り出した棒を使って飛行機を落とそうとしますが届きません。すると、「あっ」と言いながら、ビールケースを取りに行き、その上に乗りながら棒で飛行機を落とそうとしました。周りから「もう少し！」などと声がかかる中、落とすことができ、飛行機は持ち主に戻されました。



ほんの3分程度の出来事でしたが、このやりとりの中で子どもたちの力を強く感じました。

- ・困っている友達の様子を見るだけでなく、自分でできることを考え、行動にうつす力
- ・高い場所にあるものを取るためには、長い棒を使えばよいのではないかとこれまでの経験を生かす力
- ・飛行機を落とそうと、棒の動きを調整する力
- ・取れなくても諦めず、他の方法を考える力
- ・ビールケースに乗れば高くなるという、これまでの経験を生かす力
- ・落とそうとしている友達の姿を見守り、応援する気持ち

この出来事のように、友達の存在を感じながら、自分で状況を見て、よりよい方法を考え、やってみる。できなくても諦めず、他の方法を考え再びやってみる。予測困難なこれからの時代を生きる子どもたちに、身に付けていきたい力です。自分の積み重ねてきた経験や友達との信頼関係を土台にして、その「困難」に立ち向かおうとする姿勢が育っていることが確認できました。これからも、日々の保育を大切に、強くしなやかで芯がある根っこをつくってまいります。

今月の学年目標

・友達と一緒に遊ぶことを楽しむ中で、自分の思いを動きや言葉で表す。
・役になりきったり、学級のみんと一緒に動いたりして、表現遊びを楽しむ。

・自分の思いを伝えたり、友達の話を聞いたりして一緒に遊ぶことを楽しむ。
・劇遊びをする中で、友達と一緒に表現したり、声を合わせたりすることを楽しむ。

・友達とよさを認め合いながら遊びや生活を進めていく中で、自分たちの成長を感じる。
・学級やグループの友達と力を合わせて劇に取り組み、やり遂げた達成感を味わう。

